

スキ放題♡されちゃ
う本

メスガキグレカー
ちゅちゃんに

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

KANCOLLE FanBook
Presented by PonponPain
2020 spring

ある鎮守府にて
機能が著しく低下

原因は風紀の
著しい低下という
軍にあるまじきもの

何お兄さん
こんなところまで
つれてきて

調査は難航したが
特定の艦娘が
大きく関わっている
ことが判明

こんなところ
やだなあ私

大本営にて
取り調べを行い
その詳細を記録

え？
私の鎮守府で何が
あったのか聞きたいの？

へー♡
やっぱり
ちょっと
やり過ぎたかなあ

えっとね…

GA

私のいた鎮守府はね
深海棲艦との戦いでは
それなりに優秀な結果を出してたみたい
そんなとこのテートクだから
真面目でお堅いおじさんだったんだけど

不純だとか何とかいって
私たち艦娘とは
任務以外では
距離を置いていたの

ムかついたから
無邪気で無防備なフリして
からかってみたりしたの

おじさんは
はしたないとか
軍人としての
自覚をもてとかなんとか
言ってたけど

ちんぽは
しつかり勃起してた♡
男ばつかのエリートコース
しか知らなかったから
緊張してただけだったのよね

そう思ったら
カワイくなっちゃって
足でぐりぐりしてあげたわ
ぐりぐりぐりぐり♡



こんな豚しか悦ばない
方法で勃起しちゃった
おじさんは怒りと羞恥で最初抵抗してたわ



あつという間に
射精しちゃったの
ずいぶん溜まったのか
ものすごい量だったわ



ぽこちん足でしごかれて
情けない豚射精
びゅびゅびゅ♡

その日は水みたいなの
汚汁じか出なくなるまで
足でしごき倒してあげたわ
その間ずっとおじさんは
豚みたいな呻き声をあげて
涎たらしめて腰をガクガクしてた
よっぽど気持ちよかったのね

その日からおじさんは
私のなすがままだった
最初はまだ理性が残ってたのが
表向きは怒っているような
フリをするんだけど



ちよつと誘惑したら
しがみついてきて
腰をカクカクしちゃうの♡

ちんぽから涎たらしながら
必死に幼い身体のお尻に
こすりつけてカクカク♡
その姿に
威厳とか品格なんて
カケラも残ってなかった

あまりにも無様で
情けなくて
カワいくなっちゃったから
交尾させてあげちゃった♡
自分の娘よりも年下みたいなの
艦娘に必死に腰を打ちつけちゃって



背徳感で脳みそが痺れて
ほこちんも大興奮♡
ザーメンをひたすら
私の未成熟な子宮に
垂れ流したわ

飽きもせずに
毎日毎日
びゅっびゅー♡
私がちよっと
腰を振れば
びゅびゅっびゅー♡

いつの間にかおじさんは
提督室で艦娘相手に
懇願して射精することしか
考えてない
本物の豚になってたわ

毎日ザーメンタンクが
空っぽになるまで射精して
頭の中まで空っぽになっちゃった♡

そんな感じで私は
地位も威厳も男の尊厳も
捨てちゃった豚1号の
飼い主になったの♡

トロォー

1号って他にも
いるのかって？
だって鎮守府の男は
みんな豚にしちやったし

はー

はー

いつの間にか
私がおじさんと
やってるの見てたみたい
おちんちんおつきさせながら
こっちチラチラ見てくるの

次は…そうね
おじさんの部下の
下士官のおにーさんたち
のこと話そうかな
この人たちは
おじさんよりだいぶ
素直だったわ

いい機会だから
まとめて豚にしてやろうと
思って集まってもらったの
本来従わせるべき艦娘に
集められて何か期待してるかの
ように勃起してる様は
見ていて滑稽だったわ



私がズボン脱ぐようにいったら
少しひるんだようだったけど
おにーさんたちはおずおずと従った
包茎粗チンが目の前にいっぱい広がって
思わずしゃぶりついちゃった

しゃぶりつかれた豚は
ちよつとびっくりしたみたいだった
おかしな鳴き声あげながら
ぶるぶるって痙攣して
すぐに大量の汚種汁を吐き出したの



それから豚たちは我先にと
粗チンを突き出してきた
私はその1本1本を
丹念にしゃぶりあげて
射精させた♡びゅー♡
とろけるような
射精♡快樂♡射精♡快樂♡

腰砕けになりながらも
豚たちは何度も何度も
射精を繰り返して
ぜりーみたいな粘度の高い
ザーメンを私の口内に
放っていくの
何度も何度も
びゅびゅびゅーって♡

おにーさんたちは
みんな童貞だったみたい
興奮を抑えきれずに
私の幼い身体を押し倒して
下のお口にもチンポを
突っ込んできた



その瞬間
私の中にお漏らし射精
びゅっ♡びゅっ♡びゅるる♡
その間も口にくわえたちんちんから
射精は止まることはないの

一生懸命腰をカクカクして
種付けしようとしてくるの
あんまり必死だから
カワいくなつて
おまんこキュ♡ってして
射精促してあげる

私も気分良くなつて
豚さんたちのなすがまま
何度も何度も射精させて
快樂の海に沈めてあげたわ♡



そんな感じで
毎日豚さんたちと
遊んでたらね
ある日憲兵さんたちが
やってきて



この鎮守府の戦果が
著しく下がってるから
調査とかいってたけど

あ、やっぱり
お兄さんのところが
送り込んでたのね



憲兵たちはどうなったかって？
私たちの様子をみたら
すごい剣幕で怒っちゃって
ちよつと面倒なことになりそう
だったから他の男と同じく
豚になってもらうことにしたの

リスト

リスト

カじゃ艦娘にはかなわないものね
無理やり引きずり倒して
ズボン脱がせて粗チンを
ふみふみしてあげたの
規律を守る憲兵だけあって
すごい抵抗したけど
しばらくしたらおかしな
鳴き声あげてちんちん汁
無駄撃ちしちゃった
所詮男、他の豚といっしょ





でもね、この豚たちは
無様な無駄撃ち射精晒しても
媚びた様子は見せなかった
だから徹底的に主従関係を
わからせる必要があるって思っ

私はこの生意気な豚2匹
を固定して尻尾みたいな粗チンに
ゴムをかぶせてた



それからもう
まるで乳しぼりだったわ
軍人として、憲兵としての
理性を全て刈り取るように
ガシガシ♥ガシガシ♥

みつともない恰好晒して
みじめで粗末なペニス
乱暴にしごかれて
抵抗なんてできるわけない
多幸感で頭の中支配されて
びゅー♥びゅー♥
蛇口の壊れたミルクホース
みたいにザーメン垂れ流したわ



他の豚と同じように
交尾もさせてあげたわ
ただ、ケツ穴マンコのついた
メス豚としてだけど♡
極太のペニバンで
ケツ穴をレイプしちゃった♡
泣きの入った鳴き声を
あげながらゴムにお漏らし
し続けてゴムの先は
もうパンパン

泣きの入った鳴き声を
あげながらゴムにお漏らし
びゅびゅっびゅっ♡
ゴムの先っぽは
ピンポン玉みたいになっ
たパンパンになった

尊厳もプライドも
ズタズタにされ
憲兵や軍人どころか
もう男も人もやめた
あわれな最底辺のメス豚に
なりさがっちゃったの♡

偉そうにしてた憲兵さんも
このとおり
私に飼われて悦ぶペニス振って
万年発情期のケツ穴マンコのついた
メス豚にしてやったわ

ビーン

ビーン

それからも
性懲りもなく
憲兵が送られてくること
あったけど
みんな同じように雌豚に
してやったわ

おっ
おっ
おっ

おっ
おっ
おっ

おっ
おっ
おっ

途中からは
リベやお姉ちゃんも
いっしょになって
雌豚をレイプしてやったっけ

体だけはゴツイ男たちが
小さな女の子に集団レイプされている
光景は壮観だったわね

無理やり女としての快楽を叩き込ま
矮小なしっほペニス揺れるたびに
びゆるびゆるじちゃうの♡

私たちに輪姦されて
前立腺をぐちゃぐちゃに
責め立てられて
ゴムの中に無駄撃ち射精を
捧げちゃった。

いっ
おっ
おっ
おっ



いつの間にか
鎮守府で私たちに
逆らおうとする
男は誰一人いなかった
まあいでもすぐに
豚にしただらうけど♡

毎日毎日ザーメンタンク空っぽに
なるまで吐精させて
何にも考えられなくなつて

身も心も全て私に依存して
使命も義務も忘れて
尊厳も人権も失って
快樂の天国へ堕ちていったの

最後は
必死におねだりして
射精させてもらおう
ことしか考えられない
豚の群れになつてたわ

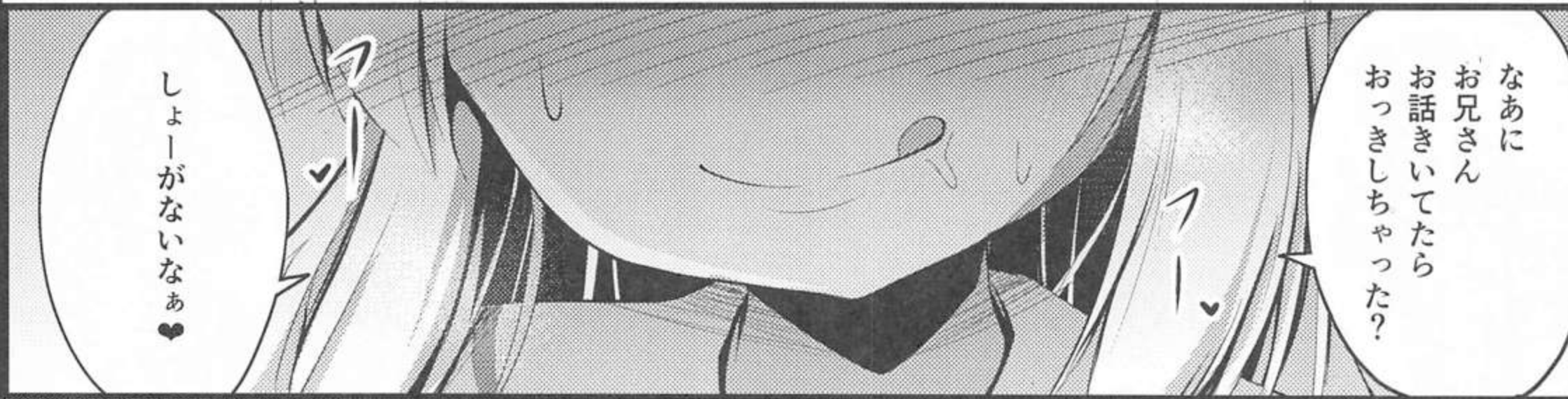


あはっ♡

ゴッ



とまあ
かいつまんで話すと
こんな感じかしら



なあに
お兄さん
お話聞いてたら
おっきしちやった?

しょーがないなあ♡



びゅるびゅるさせて
ほしいの♡

いいわ
一滴残らず
搾り取ってあげる♡

ゴッ♡

あとがき

こんにちは。はじめまして。ぽんぽんでございます。
この度はこの本を手にとって頂き、誠にありがとうございます。

グレカーレちゃんですね、リベの姉妹で褐色メスガキと最高の娘を描けてよかったです。
…ちょっとやりすぎたかなと思う内容になってしまいましたが、あんまり引かないで
又いてくれたらうれしいです(汗)
こういったエロテキストの本は、個人的に好きですので、今回思い切って
描いてみたのですが…
いざ描いてみたら語彙力の無さに本当苦労しました。文才ある人尊敬します…。
大変でしたが、楽しかったのもうちまた挑戦したいです。そのときはもっといろいろ
頑張りたい…。

今回は身近がいろいろ騒がしかったり、世の中がいろいろと大変ですが、
なんとか本を出せてよかったです。
お付き合い頂き本当にありがとうございました。感謝、感謝です。
今後もコツコツと精進していきたいと思います。
某ウイルスのため大変な日々ですが、どうかご自愛ください。

ぽんぽん



ハイビジョン印刷

検索

奥付

発行日：2020.5.5(COMIC MARKET 98)

発行サークル：ぽんぽんぺいん

発行者：ぽんぽん

URL：<http://p0np0n.sakura.ne.jp/>

twitter：ponpon9020

連絡先：E-mail：apotosis.0526@gmail.com

印刷：株式会社サングループ様

※未成年者の購読/無断転載&転用を禁止します※

